



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社 ワットマン

上場取引所 東

コード番号 9927 URL <http://www.wattmann.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川畑 泰史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理IRグループ グループ長 (氏名) 渡邊 匡 TEL 045-959-1100

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,851	5.8	649	27.6	656	29.1	459	29.3
2023年3月期	7,420	37.2	508	88.7	508	74.2	355	34.8

(注) 包括利益 2024年3月期 449百万円 (27.5%) 2023年3月期 352百万円 (33.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	52.56		15.1	13.6	8.3
2023年3月期	40.66		13.1	11.3	6.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	4,943	3,238	65.2	368.23
2023年3月期	4,696	2,886	61.0	327.37

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,221百万円 2023年3月期 2,864百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	409	93	253	1,876
2023年3月期	556	11	228	1,811

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		60.00	60.00	131	36.9	4.9
2024年3月期		0.00		20.00	20.00	174	38.0	5.9
2025年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00		34.3	

当社は2022年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で、また2023年4月1日を効力発生日として、1株につき4株の割合で株式分割を行っております。年間配当金の表記につきましては、2023年3月期は分割前の1株当たり配当金を、2024年3月期(予想)は分割後の1株当たり配当金を記載しております。なお、2022年以降2回の株式分割を考慮しない場合の2023年3月期と2024年3月期の1株当たり配当金は、それぞれ期末120円と160円、年間配当金は120円と160円となります。

3. 2025年 3月期の連結業績予想(2024年 4月 1日 ~ 2025年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,430	7.4	730	12.4	732	11.6	510	10.9	58.29

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期	9,094,832 株	2023年3月期	9,094,832 株
2024年3月期	345,813 株	2023年3月期	345,748 株
2024年3月期	8,749,063 株	2023年3月期	8,749,111 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、連結決算短信(添付資料)4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(収益認識関係)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 仕入及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内及び海外経済は、新型コロナウイルス感染症拡大への警戒が続くも、行動制限緩和も進みました。また最近のインフレ傾向や日用品・消費財における供給ひっ迫は、リユース市場でのニーズの高まりも生起しました。

この様にリユース業の市場環境は概ね堅調ではあるものの、個別のジャンル毎に好不調のサイクルに偏りがあり、またインフレ傾向による買取状況の動向判断等、好調な市場環境の継続については予断できない状況にあります。

当社グループは、このような外部環境に対応し、前連結会計年度に引き続き成長のための体制づくりとマネジメント力の強化を積極的に進めるとともに、リユース市場でのニーズの高まりに応えることで、収益の改善に努めてまいりました。

具体的には、コア事業・スピノフ事業・海外事業の成長を通じたオーガニックな成長及び前連結会計年度に本格化したインオーガニック面での事業成長を進めました。

営業政策面では、前連結会計年度に引き続き、ネット通販の強化、専門ジャンル強化、高粗利率ジャンル強化による粗利率改善等を進めました。店舗政策面では、2023年6月に、「ワットマンテック・スタイル本厚木店」、10月に「ワットマンホビーOSC湘南シティ店」、2024年3月に「ロードバイクカウマン鎌倉手広店」をオープンいたしました。また、ワットマンタイランドにおいてwarehouse(倉庫)型店舗への集約を進め、2023年2月にWATTMAN Sai3店をオープンし、当連結会計年度末時点でタイ王国内の全4店舗すべてwarehouse型となりました。更に、前第3四半期以降、リユース事業セグメントを全社グローバルの観点で効率化するため、グループ企業の物流管理/在庫管理の見直しと改善活動を進めました。

(売上高)

当連結会計年度の売上高は、前年と比べ4億31百万円(5.8%)増収の78億51百万円となりました。これは既存事業売上においてはリユース事業・新品EC事業の両セグメントが共に伸長し前年同期と比べ3億12百万円(4.5%)増収の72億67百万円、および新規/撤退事業売上が1億19百万円(25.7%)増収により5億84百万円となったことによります。

リユース事業における商品カテゴリー別売上高は、電化製品等が前年と比べ22百万円(2.6%)増収の8億86百万円、服飾等が1億5百万円(7.4%)増収の15億21百万円、パッケージメディア(本・CD/DVD・ゲーム)が4百万円(0.5%)増収の8億56百万円、ホビーが1億33百万円(17.7%)増収の8億86百万円、その他は47百万円(6.6%)増収の7億72百万円となりました。

また、ホビーサーチにおける売上高は、前年と比べ1億18百万円(4.2%)増収の29億27百万円となりました。

(売上総利益)

売上総利益は、売上増収に伴い前年と比べ2億29百万円(6.7%)増益の36億35百万円、売上総利益率46.3%となりました。既存事業は1億36百万円(4.3%)増益の33億円、新規/撤退事業は93百万円(38.8%)増益の3億34百万円となりました。

リユース事業の商品カテゴリー別の売上総利益については、電化製品等が前年と比べ21百万円(3.7%)増益の5億96百万円、服飾等が97百万円(11.3%)増益の9億56百万円、パッケージメディア(本・CD/DVD・ゲーム)が9百万円(1.8%)増益の5億67百万円、ホビーが37百万円(11.4%)増益の3億65百万円、その他は50百万円(9.3%)増益の5億99百万円となりました。

また、ホビーサーチにおける売上総利益は、前年と比べ12百万円(2.4%)増益の5億49百万円となりました。

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費については、上記新店初期費用等により前年と比べ89百万円(3.1%)増加し29億85百万円となりました。既存事業では12百万円減少(-0.5%)し26億24百万円、新規/撤退事業では1億1百万円(38.9%)増加の3億61百万円となりました。

(営業利益)

上記の結果、ワットマンテック・スタイル本厚木店、及びWATTMAN Sai3店の新店初期費用等を計上したものの、リユース事業セグメント及び新品EC事業セグメントが共に伸長し、営業利益は、前年と比べ1億40百万円(27.6%)増益し6億49百万円となりました。既存事業は1億48百万円(28.1%)増益の営業利益6億76百万円、新規/撤退事業は7百万円減益の営業損失26百万円となりました。

(経常利益以下)

経常利益以下については、経常利益が前年同期と比べて1億48百万円(29.1%)増益の6億56百万円となりました。税金等調整前当期純利益が前年と比べ1億58百万円(30.0%)増益の6億84百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億4百万円(29.3%)増益の4億59百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①リユース事業

リユース事業セグメントにおいてはタイ王国と国内の新店開店と既存店増収により、外部顧客への売上高は前年に比べ3億13百万円増収の49億24百万円(前年比106.8%)となりました。

以上の結果、セグメント利益は売上増加により前年に比べ1億16百万円増益の7億99百万円(前年比117.1%)となりました。

②新品EC事業(ホビーサーチ)

新品EC事業においては外部顧客への売上高は前年に比べ1億18百万円増収の29億27百万円(前年比104.2%)となりました。

以上の結果、セグメント利益は前年に比べ12百万円増益の1億79百万円(前年比107.4%)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から当社内にグループ統括本部を設置しグループ全社の管理活動等の間接業務の集中化、事業活動の全社的最適化等の活動を行っております。それに伴い従来リユースセグメント費用の一部に含まれていた、当該活動に伴う費用を全社費用として報告セグメントからその他に区分を変更しております。詳細はセグメント情報等をご参照ください。

なお、上記記述においては2022年3月以前より同一業態で営業中の事業所を既存事業、その他事業所を新規/撤退事業としております。これに伴い第1四半期連結会計期間よりホビーサーチ社は既存事業に区分されます。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、34億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億35百万円増加しております。

これは、商品が1億56百万円増加する一方、売掛金が40百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、14億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円増加しております。

これは、有形固定資産が1億26百万円増加したこと等が主な要因であります。

この結果、総資産は49億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億46百万円の増加となりました。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、12億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少しております。

これは、買掛金が46百万円、契約負債が65百万円、それぞれ減少した一方、未払費用が59百万円、未払法人税等が42百万円増加したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は4億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少しております。

これは、長期借入金が1億8百万円減少した一方、新店開店に伴う資産除去債務が45百万円増加したこと等が主な要因であります。

この結果、負債合計は17億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4百万円の減少となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、32億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億51百万円増加しております。

これは、親会社株主に帰属する当期純利益が4億59百万円計上されたこと、配当金が1億31百万円あったことにより利益剰余金が3億28百万円増加したこと等が主な要因であります。

これらの結果、自己資本比率が65.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、18億76百万円となり前連結会計年度末に比べ、64百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、4億9百万円の収入となり前年同期と比較し1億46百万円減少しました。これは主に、法人税等の支払額が1億28百万円増加、売上債権等の増減額が1億38百万円増加、仕入債務の増減額が1億32百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、93百万円の支出となり前年同期と比較して81百万円支出増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が67百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、2億53百万円の支出となり前年同期と比較して24百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額が43百万円増加したこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

現時点においては、リユース事業は堅調に成長しており、ホビーサーチ事業(新品EC事業)も当連結会計年度下半期の業績不調から回復傾向にありますが、外部環境の動向は不確実であると認識しております。

上記を踏まえ、リユース事業およびホビーサーチ事業ともに、現時点において、不確定要素の影響を除いた比較的達成可能性が高い業績予想を算出しております。

その結果、2025年3月期の連結売上高84億30百万円(7.4%増収)、営業利益7億30百万円(12.4%増益)、経常利益7億32百万円(11.6%増益)、親会社株主に帰属する当期純利益5億10百万円(10.9%増益)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業の大半を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,811,915	1,876,361
売掛金	293,508	252,865
商品	1,048,032	1,204,335
その他	166,921	121,876
流動資産合計	3,320,377	3,455,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,181,796	1,240,539
減価償却累計額	△1,055,993	△1,064,399
建物及び構築物(純額)	125,803	176,139
機械及び装置	6,274	6,274
減価償却累計額	△2,459	△3,222
機械及び装置(純額)	3,814	3,051
車両運搬具	23,794	24,072
減価償却累計額	△18,084	△16,122
車両運搬具(純額)	5,710	7,950
工具、器具及び備品	457,197	490,356
減価償却累計額	△431,326	△449,755
工具、器具及び備品(純額)	25,870	40,601
土地	382,457	382,457
建設仮勘定	—	59,907
有形固定資産合計	543,656	670,107
無形固定資産		
のれん	246,630	217,615
その他	11,325	13,833
無形固定資産合計	257,955	231,448
投資その他の資産		
投資有価証券	2,002	2,348
長期貸付金	13,685	14,560
長期前払費用	16,506	16,263
敷金及び保証金	413,450	414,550
繰延税金資産	129,215	139,035
その他	80	80
投資その他の資産合計	574,941	586,836
固定資産合計	1,376,553	1,488,393
資産合計	4,696,930	4,943,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	350,009	303,595
短期借入金	76,000	82,600
1年内返済予定の長期借入金	120,026	105,820
未払費用	311,864	371,603
未払法人税等	137,917	180,343
未払消費税等	52,336	24,209
契約負債	202,714	136,847
賞与引当金	35,649	36,597
その他	36,739	35,611
流動負債合計	1,323,256	1,277,227
固定負債		
長期借入金	434,272	326,126
退職給付に係る負債	40,459	45,846
長期預り保証金	10,000	10,000
資産除去債務	—	45,920
その他	2,065	—
固定負債合計	486,796	427,893
負債合計	1,810,053	1,705,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,415,414	1,449,448
利益剰余金	1,147,413	1,476,104
自己株式	△101,468	△101,525
株主資本合計	2,961,359	3,324,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	574	815
土地再評価差額金	△95,726	△95,726
為替換算調整勘定	△1,978	△7,404
その他の包括利益累計額合計	△97,129	△102,314
非支配株主持分	22,647	16,999
純資産合計	2,886,876	3,238,712
負債純資産合計	4,696,930	4,943,832

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,420,378	7,851,805
売上原価	4,014,822	4,216,675
売上総利益	3,405,556	3,635,130
販売費及び一般管理費	2,896,738	2,985,834
営業利益	508,817	649,295
営業外収益		
受取利息	231	231
受取配当金	86	50
受取手数料	11,041	11,132
為替差益	-	96
受取解決金	3,238	-
その他	1,613	1,174
営業外収益合計	16,211	12,685
営業外費用		
支払利息	4,909	5,669
長期前払費用償却	2,188	-
為替差損	9,549	-
その他	332	180
営業外費用合計	16,979	5,850
経常利益	508,049	656,130
特別利益		
保険差益	94	36
投資有価証券売却益	1,815	-
固定資産売却益	-	2,867
受取補償金	45,512	28,446
特別利益合計	47,422	31,349
特別損失		
投資有価証券売却損	49	-
減損損失	21,372	296
固定資産除却損	2,303	1,165
店舗閉鎖損失	5,036	1,152
特別損失合計	28,761	2,613
税金等調整前当期純利益	526,711	684,867
法人税、住民税及び事業税	149,580	234,863
法人税等調整額	21,331	△9,924
法人税等合計	170,911	224,939
当期純利益	355,799	459,927
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	355,799	459,927

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	355,799	459,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△293	240
為替換算調整勘定	△3,177	△11,073
その他の包括利益合計	△3,470	△10,832
包括利益	352,328	449,094
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	353,948	454,741
非支配株主に係る包括利益	△1,620	△5,647

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	1,381,380	879,107	△101,390	2,659,097
当期変動額					
剰余金の配当			△87,493		△87,493
親会社株主に帰属する当期純利益			355,799		355,799
自己株式の取得				△78	△78
譲渡制限付株式報酬		34,033			34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	34,033	268,306	△78	302,261
当期末残高	500,000	1,415,414	1,147,413	△101,468	2,961,359

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	868	△95,726	△421	△95,279	24,267	2,588,085
当期変動額						
剰余金の配当						△87,493
親会社株主に帰属する当期純利益						355,799
自己株式の取得						△78
譲渡制限付株式報酬						34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△293	-	△1,557	△1,850	△1,620	△3,470
当期変動額合計	△293	-	△1,557	△1,850	△1,620	298,790
当期末残高	574	△95,726	△1,978	△97,129	22,647	2,886,876

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	1,415,414	1,147,413	△101,468	2,961,359
当期変動額					
剰余金の配当			△131,236		△131,236
親会社株主に帰属する当期純利益			459,927		459,927
自己株式の取得				△56	△56
譲渡制限付株式報酬		34,033		0	34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	0	34,033	328,690	△56	362,667
当期末残高	500,000	1,449,448	1,476,104	△101,525	3,324,027

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	574	△95,726	△1,978	△97,129	22,647	2,886,876
当期変動額						
剰余金の配当						△131,236
親会社株主に帰属する当期純利益						459,927
自己株式の取得						△56
譲渡制限付株式報酬						34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	240		△5,426	△5,185	△5,647	△10,832
当期変動額合計	240	0	△5,426	△5,185	△5,647	351,835
当期末残高	815	△95,726	△7,404	△102,314	16,999	3,238,712

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	526,711	684,867
減価償却費	54,904	50,446
のれん償却額	29,015	29,015
長期前払費用償却額	3,969	4,196
差入保証金償却額	3,381	2,908
株式報酬費用	34,033	34,033
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,159	948
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,253	5,387
受取利息及び受取配当金	△318	△282
支払利息	4,909	5,669
為替差損益 (△は益)	△4,138	△8,996
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,303	△1,702
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,766	-
受取補償金	△45,512	△28,446
減損損失	21,372	296
店舗閉鎖損失	5,036	1,152
売上債権の増減額 (△は増加)	△98,220	40,642
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△135,974	△153,528
仕入債務の増減額 (△は減少)	83,733	△48,705
未払費用の増減額 (△は減少)	35,086	4,718
未払消費税等の増減額 (△は減少)	24,486	△28,399
その他	56,043	△31,412
小計	609,470	562,810
利息及び配当金の受取額	113	282
利息の支払額	△5,049	△5,473
法人税等の支払額	△65,038	△193,749
補償金受取額	36,000	56,674
店舗閉鎖損失の支払額	△19,426	△10,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	556,069	409,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,946	△83,492
有形固定資産の売却による収入	-	5,033
無形固定資産の取得による支出	△3,337	△7,051
投資有価証券の売却による収入	4,402	-
敷金及び保証金の差入による支出	△26,047	△12,709
敷金及び保証金の回収による収入	115,112	9,018
預り保証金の返還による支出	△79,468	-
長期前払費用の取得による支出	△6,232	△4,001
その他	△471	△672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,989	△93,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△141,280	△122,086
自己株式の取得による支出	△78	△56
配当金の支払額	△87,489	△131,093
財務活動によるキャッシュ・フロー	△228,847	△253,236
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,935	1,787
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	317,168	64,446
現金及び現金同等物の期首残高	1,494,746	1,811,915
現金及び現金同等物の期末残高	1,811,915	1,876,361

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、親会社において取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、グループ構成法人において事業活動を展開しております。国内総合リユース事業を当社、タイ王国における総合リユース事業をワットマンタイランド、新品EC事業をホビーサーチにて実行しております。

従って、当社グループは構成法人を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「リユース事業」及び「新品EC事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「リユース事業」セグメントに区分される事業は、従前同様にリユース商品中心の国内2都県およびタイ王国の店舗販売及びネット販売事業です。

「新品EC事業」セグメントに区分される事業は、新品商品中心の自社ECサイト販売事業です。

(3) 報告セグメントの変更

(報告セグメントの変更)

第1四半期連結累計期間より、当社内に「グループ統括本部」を設置し管理活動等の間接業務の集中化、事業活動の全社的最適化等の活動を行っております。それに伴い事業セグメントの区分方法を見直し、従来リユースセグメント費用の一部に含まれていた、当該活動に伴う費用を全社費用として報告セグメントからその他に区分を変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを開示しております。

また、従来の「リユース事業」「新品EC事業」セグメントに属する主要な製品及びサービスに変更はありません。

(報告セグメントに属する主要な製品及びサービス)

「リユース事業」セグメントに区分される事業は、従前同様にリユース商品中心の国内2都県およびタイ王国の店舗販売及びネット販売事業です。

「新品EC事業」セグメントに区分される事業は、新品商品中心の自社ECサイト販売事業です。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,611,715	2,808,662	7,420,378	—	7,420,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	359	359	—	359
計	4,611,715	2,809,022	7,420,738	—	7,420,738
セグメント利益	682,338	167,411	849,750	—	849,750
セグメント資産	3,483,567	1,297,049	4,780,616	—	4,780,616
その他の項目					
減価償却費	45,193	3,643	48,837	—	48,837
のれんの償却額	—	29,015	29,015	—	29,015

II 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,924,319	2,927,486	7,851,805	—	7,851,805
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,628	3,628	—	3,628
計	4,924,319	2,931,114	7,855,434	—	7,855,434
セグメント利益	799,187	179,779	978,967	—	978,967
セグメント資産	3,796,893	1,194,211	4,991,105	—	4,991,105
その他の項目					
減価償却費	39,573	5,313	44,887	—	44,887
のれんの償却額	—	29,015	29,015	—	29,015

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,420,738	7,855,434
「その他」の区分の売上高	—	—
セグメント間取引消去	△359	△3,628
連結財務諸表の売上高	7,420,378	7,851,805

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	849,750	978,967
「その他」の区分の利益	—	—
セグメント間取引消去	102	—
全社費用	△341,035	△329,352
棚卸資産の調整額	—	△319
連結損益計算書の営業利益	508,817	649,295

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,780,616	4,991,105
「その他」の区分の資産	—	—
セグメント間取引消去	△111,369	△80,417
全社資産	27,683	33,145
棚卸資産の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	4,696,166	4,943,832

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	48,837	44,887	—	—	5,558	6,067	54,904	50,446
のれんの償却額	29,015	29,015	—	—	—	—	29,015	29,015

(収益認識関係)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	リユース事業	新品EC事業		
ワットマンスタイル業態	1,770,928	—	—	1,770,928
ワットマンテック業態	1,028,774	—	—	1,028,774
ブックオフ業態	881,418	—	—	881,418
ホビー関連業態	516,015	2,808,662	—	3,324,678
カウマン業態	65,517	—	—	65,517
Warehouse Store(タイ)	169,594	—	—	169,594
その他	179,468	—	—	179,468
顧客との契約から生じる収益	4,611,715	2,808,662	—	7,420,378
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,611,715	2,808,662	—	7,420,378

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	リユース事業	新品EC事業		
ワットマンスタイル業態	1,911,665	—	—	1,911,665
ワットマンテック業態	1,082,125	—	—	1,082,125
ブックオフ業態	946,930	—	—	946,930
ホビー関連業態	559,404	2,927,486	—	3,486,891
カウマン業態	61,076	—	—	61,076
Warehouse Store(タイ)	130,223	—	—	130,223
その他	232,893	—	—	232,893
顧客との契約から生じる収益	4,924,319	2,927,486	—	7,851,805
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,924,319	2,927,486	—	7,851,805

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	327.37円	368.23円
1株当たり当期純利益	40.66円	52.56円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」及び「1株当たり当期純利益」は株式分割後の数値を表示しております。
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	355,799	459,927
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	355,799	459,927
普通株式の期中平均株式数(株)	8,749,111	8,749,063

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,886,876	3,238,712
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	22,647	16,999
(うち非支配株主持分(千円))	(22,647)	16,999
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,864,229	3,221,712
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,749,084	8,749,019

(重要な後発事象)

該当事項はありません

4. その他

(1) 仕入及び販売の状況

1. 商品仕入実績

当連結会計年度における商品仕入実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
リユース事業	電化製品等	317,209	15.7	110.9
	服飾等	585,622	29.0	109.6
	パッケージメディア	281,793	13.9	93.8
	ホビー	654,856	32.4	126.8
	その他	181,695	9.0	111.7
合計		2,021,178	100.0	112.3
ホビーサーチ	ホビー	2,349,332	100.0	99.9
合計		2,349,332	100.0	99.9
総合計		4,370,510	-	105.3

(注) 1 金額は仕入価格によっております。

2 パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。

2. 販売実績

当連結会計年度における販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	金額 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
リユース事業	電化製品等	886,879	18.0	102.6
	服飾等	1,521,233	30.9	107.4
	パッケージメディア	856,762	17.4	100.5
	ホビー	886,812	18.0	117.7
	その他	772,630	15.7	106.6
合計		4,924,319	100.0	106.8
ホビーサーチ	ホビー	2,927,486	100.0	104.2
合計		2,927,486	100.0	104.2
総合計		7,851,805	-	105.8

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 パッケージメディアは本、CD/DVD、ゲーム全般から構成されております。